

第7回京都陸協記録会

開催日:平成25年11月10日(日)

場所:西京極補助陸上競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
3000m	床呂 沙紀	1年	9分47秒79	1組 11着 (35名中)	自己記録 10分10秒71 を更新
	山田 郁香	1年	10分30秒36	2組 10着 (43名中)	
	尾崎 可南子	1年	10分46秒58	2組 16着 (43名中)	

【山本コメント】

関西地区の大学生、高校生、中学生が多数参加する当記録会。当日は朝から小雨が降っていたが、女子3000mのレース時には雨は止み、気温は程良く、風もなく、良いレースコンディションの中でレースは開催された。

女子3000mは全部で3組。まず申告タイムが最も速い1組目からスタート。関西地区の有力な大学、高校の選手が多数出場。床呂は、大集団の中で積極的な速いラップタイムを刻み、周回ごとに順位を上げ、高校時代にマークした自己記録を約23秒更新してゴールした。秋以降の毎回のレースで着実に成果を出しており、その意欲的な走りはさらに今後に期待できる。

山田と尾崎は、2組目のレースでスタート。2名とも、序盤から中盤にかけて順位を上げていく積極的な場面が見られたが、後半ややペースダウン、それでも最後まであきらめずにしっかり走りきり、2名とも今シーズンでは各々の中での一番良いタイムでゴールした。タイム的には本来の実力からするとまだこれからだが、2名とも先月からいい練習を継続してきており、次回以降のレースでの成果の発揮に期待したい。

秋のトラックレースシーズンは、今が成果の発揮しどころである。ひとつひとつのレースが来年の駅伝につながる。チーム全体で走力アップして欲しい。